

特別賞

特別
審査員賞

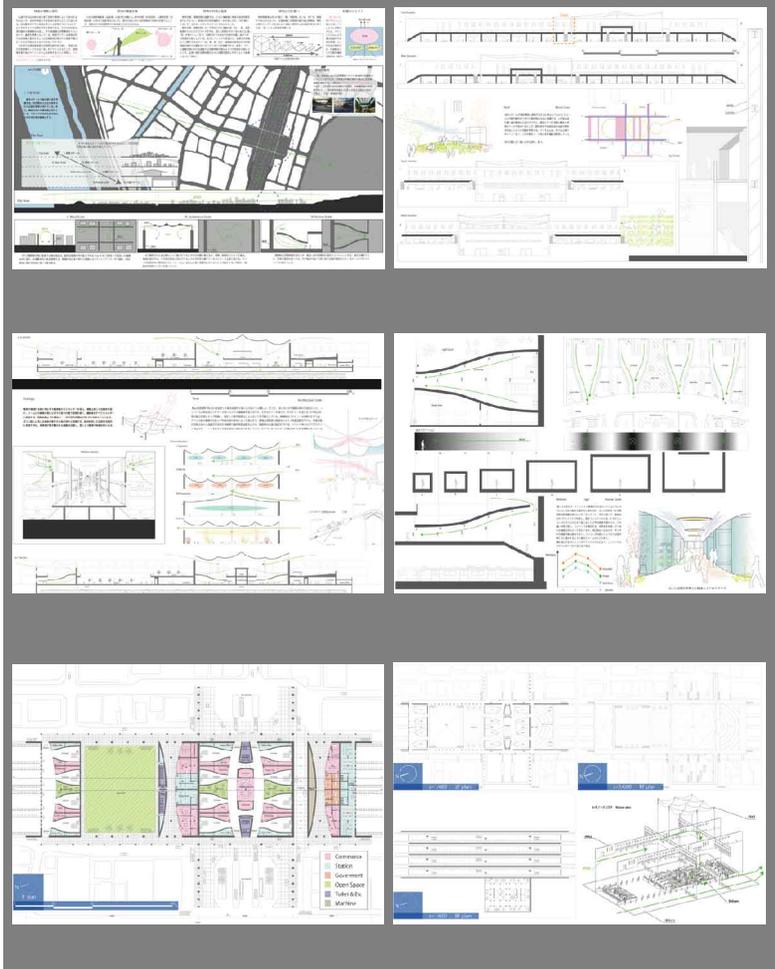


カゼノトオリミチ

視覚欠如における都市と建築の可能性

鈴木 雅也(すずき まさや)

千葉大学 工学部 都市環境システム学科



【講評】「風」をテーマに建築のストーリーを創り上げた発想を高く評価したい。今まで建築は誰もが見えるとの前提でデザインされて来たが、ハンディーを持つ人々も都市生活者の一員である。自然の風を使い、ふいごのような形の部屋に風の通り道を作り出し、その風を頼りに人々が歩く。ホーム毎に導く風の強さが異なり、それで行きたいホームが分るのだと言う。だが、自然風は太陽光より遥かに制御が難しい。いつも同じ状態で、気持ちの良いサインとして感じてもらうには、多くの困難な問題があるだろう。しかし、風から更に、光、音、匂い、温度、触覚等の知覚を上手くアレンジしたサインシステムに発展させて行けば、ハンディーの有無に関係なく快い環境が出来上がるのではないかと期待させる、大きな可能性を秘めた作品だ。

(審査員：安達文宏)